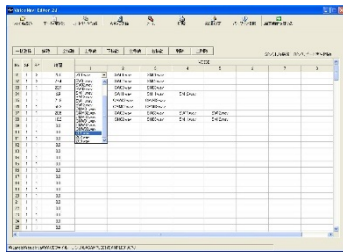




[付属品] CFカード(工業用) 256MB/ ACアダプタ

サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布]



シリアル制御による再生中、
押しボタンなど接点制御で再生できます。

クライアント自身で音声・音源データの登録・変更が
できます。

- 255CH シリアル制御+16CH 接点制御
- シリアル制御優先モード
- 接点制御優先モード

- フォトカプラ入力(FA 仕様)
- ライン出力 600Ω 不平衡
- 5W スピーカーアンプ搭載
- EIA1U ハーフサイズ 420W×195D×44Hmm
- AC100V/DC 電源-2 電源対応
- 付属品 ACアダプタ
CFカード 256MB (工業用)
- サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 DL]

商品概要

WRX-8F3M-S はシリアル制御による再生中、押しボタンなど接点制御で再生できる 255CH シリアル制御+16CH 接点制御タイプのデジタルアナウンスマシンです。シリアル制御優先モードと接点制御優先モードを搭載しています。

記憶媒体に CF カード、音源に 44.1kHz/22.05kHz 16Bit/8Bit 高音質サンプリングの WAVE ファイル、600Ω 不平衡ライン出力、5W スピーカーアンプ搭載、フォトカプラ入力、255CH-シリアル制御、16CH 接点制御のための押しボタン(並びに端子台)を装備しています。

WAVE ファイル・CF カード採用と無償 WEB 配布のサポートソフト VoiceNavi Editor によりクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

主な使用用途

- ・シリアル制御による再生以外に本体の押しボタン(または端子台)での接点制御による再生をしたい用途
- ・遠隔地からシリアル制御による自動放送、現場では接点制御などでスポット放送する用途
- 防災システムの音源部(地震・火災他)
- 大型工場・プラントの音声・音響警報の音源部
- 通信システムの音源部他

特長

- サポートソフトによる音声・音源データを登録・変更
 - ・組立再生 8 データ max. リピート回数 9 回 max.
- 記憶媒体に CF カード採用 128/256/512MB・1/2GB
- 音源に WAVE ファイル採用
- 高音質サンプリング 44.1/22.05kHz 16/8Bit Mono
- 最大録音時間 約 44 分(44.1kHz 256MB カード時)
- フォトカプラ入力<FA 仕様>
- サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布]
- テキスト入力音声データ作成ソフト[有償販売]
- スタジオ録音・WAVE ファイル作成サービス
- 255CH-シリアル制御+16CH 接点制御
- シリアル制御優先モード
- 接点制御優先モード
- 監視用出力端子 BUSY/ALM(CPU 異常)
- 自己復旧機能(ウォッチドックタイマリセット)
- 600Ω 不平衡ライン出力 RCA ジャック
- 5Wmax.8Ω スピーカー出力 M3 端子台
- EIA1U サイズ 420W×44H×195Dmm
- AC100V 電源/DC24(12V)電源対応
- 付属品 CF カード 256MB (工業用)

VoiceNavi

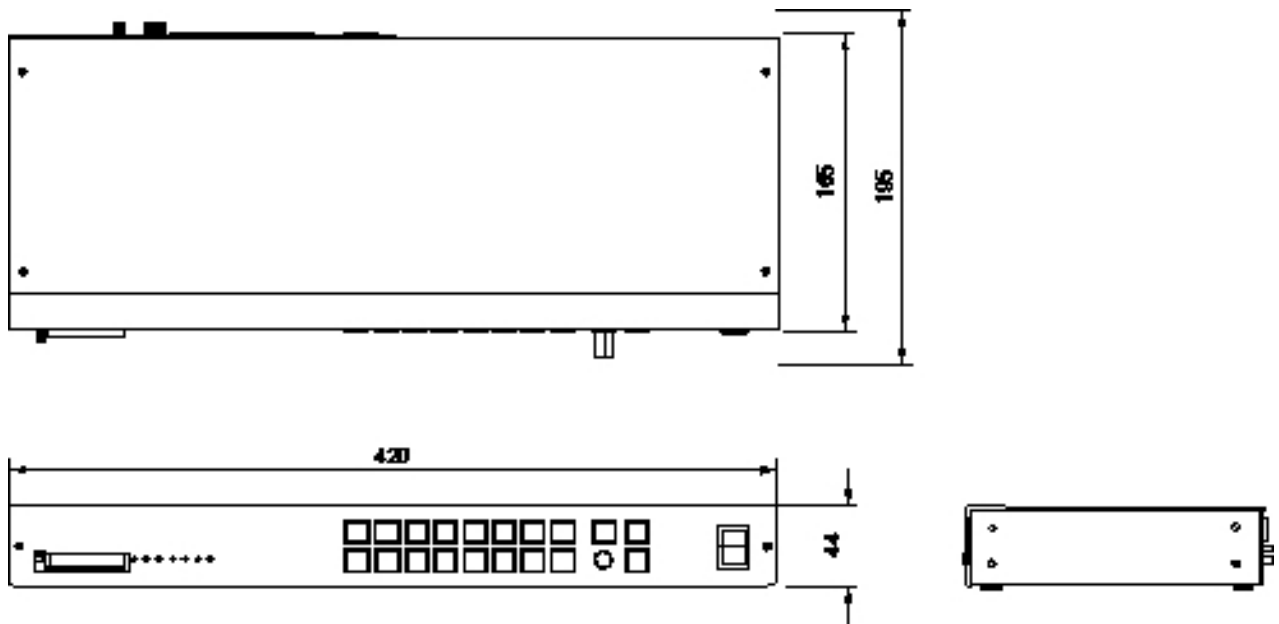
標準仕様

定格使用電圧	AC100V 50/60HZ DC+24V±5% または DC+12V±5%	(注) 付属品 ACアダプタ使用 リアパネル M3 端子台
消費電力・電流	AC100V:待機時 11Wmax. 最大時 28Wmax. DC+24V:待機時 110mAmx. 最大時 280mAmx.	(注) 付属品 ACアダプタ使用時
寸法・重量	420W X 180D X 44H mm	約 2.6Kg EIA ラック収納対応
仕上・塗装	スチール ブラック 焼付塗装	
使用環境	使用時:-5℃～55℃ 35%～80%RH 保存時:-10℃～70℃(但し結露なき事)	
録音・再生方式	PCM 方式 WAVE ファイル形式 サンプリングモード 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono (注)本製品は再生専用機です。原則としてダイレクト録音は使用しません。(通常モード除く)	
再生帯域	80～13KHz	
音声入力	MIC 入力	9dBm(出荷時) (注) VR1 4dBm～13dBm ミニプラグ リアパネル
	LINE 入力	-5dBm(出荷時) (注) VR2 -9dBm～0dBm ミニプラグ リアパネル
音声出力	SP 出力	5Wmax.8Ω M3 端子台 リアパネル
	LINE 出力	600Ω 0dBm RCA ピンジャック (-10dBm～8dBm 調整可) [再生モード時]ラインイン・スルー機能
音量調整	SP 出力	シャフトつまみ付可変ボリューム (リアパネル)
	LINE 出力	半固定ボリューム -10dBm～8dBm (ユニット内ボード上)
適用カード	CF カード 128/256/512MB 1/2GB 1枚 [付属品] CF カード(工業用) 256MB 1枚 (44分 max. 44.1KHz16Bit Mono 時)	
音声データ登録	<p>下記方法で音声・音源データの登録(または録音)ができます</p> <p>■サポートソフトによる音声データ登録 255CHmax.</p> <p>サポートソフト VoiceNavi Editor 上で音声データ(WAVE ファイル)を登録後、接点端子(アドレス)に登録して WRX シリーズ用カードデータを作成。市販 USB カードアダプタ経由で CF カードにコピー。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適用 WAVE ファイル 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono ・プログラム登録 1 接点(アドレス)組立再生 8 データ max. リピート回数 9 回 max. 	
再生制御	<p>Dsub コネクタ・リアパネル端子台・押しボタンにより再生制御。</p> <p>再生モードはリアパネル MODE1 スイッチで設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・255CH シリアル制御+16CH 接点制御 シリアル制御優先モード ・255CH シリアル制御+16CH 接点制御 接点制御優先モード <p>[シリアル制御]</p> <p>RS232C 制御:255CHmax.(再生専用) Dsub-9PIN & 端子台 非同期式 全二重 9600bps 8Bit AscII 再生停止 00H または/STOP 入力 〈組立再生〉バッファ 10CHmax. 〈再生中受信〉バッファ 20CHmax. IN:/STOP 無電圧マーク/NPN オープンコネクタ M3 ネジ端子台 OUT:/BUSY /ALM オープンコネクタ出力 DC+50V 500mA M3 ネジ端子台</p> <p>[接点制御]</p> <p>IN:/SW1-16 STOP 無電圧マーク/NPN オープンコネクタ M3 ネジ端子台 押しボタン 1～16 STOP OUT:/BUSY /ALM オープンコネクタ出力 DC+50V 500mA M3 ネジ端子台</p>	

VoiceNavi

録音時間 または登録時間	CF カード容量とサンプリングによる (注)録音サンプリングモード-リアパネル DIPSW 設定	
	カード容量	サンプリングモード
		44.1KHz 16Bit mono 22.05KHz 16Bit mono
	128MB	22 分 44 分
	256MB	44 分 88 分
	512MB	88 分 176 分
	1GB	176 分 352 分
	2GB	352 分 704 分
	(注) 8Bitデータ/混在サンプリングモード可。	
再生時間	サポートソフトで登録した時間またはプログラム内容による	
付属品	<ul style="list-style-type: none"> ・AC アダプタ 1.6m コード 1 個 PSE/RoHS (IN 100V 50/60Hz OUT DC+24V 1A) ・CF カード(工業用) 256MB 1 枚 	
オプション	CF カード(工業用) 1/2GB RoHS WRX-LKANAGU-B01 補助金具 L 金具 RoHS 対応 WAV-BL44 補助金具 EIA ラック収納用(2 台) RoHS	
適用サポートソフト	サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 DL] https://www.voicenavi.co.jp/support/support-soft/	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●遠隔監視用接点端子 BUSY(PLAY)出力 ALM(CPU 異常)出力 ●自己復旧機能(ウォッチドックタイマリセット) ALM 出力・保持 	

外観図

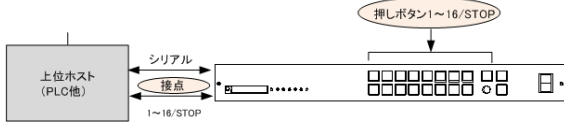


■接続

外部ホストと WRX-8F3M-S をシリアル接続します。
 本体の押しボタン(または端子台)を外部ホスト(接点出力)、外部機器や押しボタンと接続します。
 (注) WRX-8F3M-S 本体の押しボタンも使用できます。

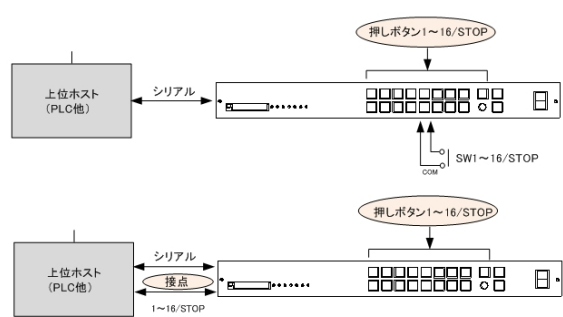
[シリアル制御+16CH 接点制御(シリアル優先)]

■シリアル制御再生時、端子台1~16/STOPまたは押しボタン1~16/STOPで再生したい場合



[シリアル制御+16CH 接点制御(接点優先)]

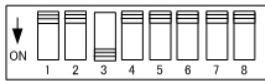
■シリアル制御再生時、端子台1~16/STOPまたは押しボタン1~16/STOPで再生したい場合



■専用再生モードの設定

本体リアパネルのモードスイッチ1で再生モードを設定します。
 (注)本製品は標準品 WRX-8F3M の再生モードを変更しています。

[シリアル制御+16CH 接点制御(シリアル優先)]



[シリアル制御+16CH 接点制御(シリアル優先)]



[再生モード内容]

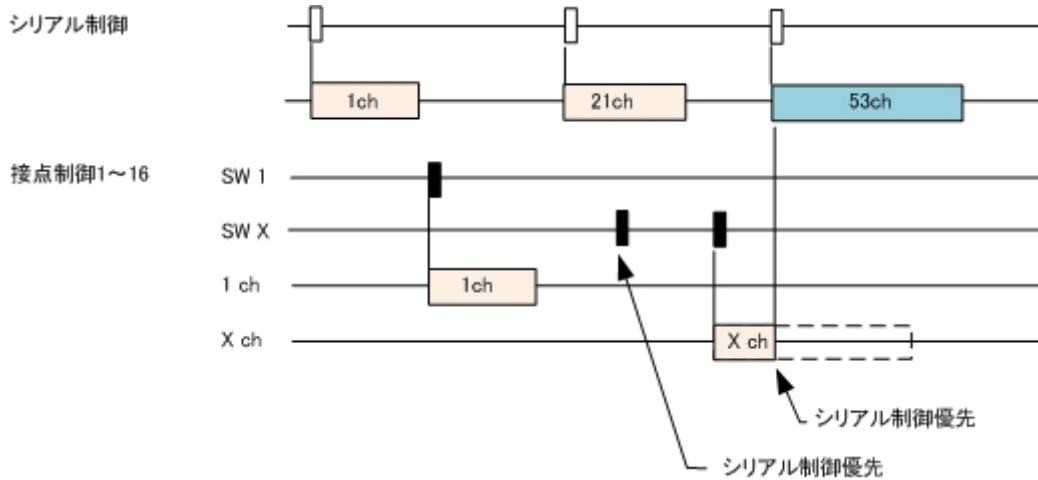
STOP 入力-再生強制終了 BUSY 出力-再生中出力 (●->ON)

1	2	3	4~8	再生モード	概要	
			1	接点制御 -通常再生モード	録音 & 再生用 ほとんどの全用途で使用できます インターバルタイマーが設定できます	
				接点制御 -通常再生モード (ライン・スルー機能)	録音 & 再生用 【MIC または LINEIN-CM ボタン ON 時】 ライン入力をスルーで出力します。	
●				2	予備	
	●			3	予備	
●	●			4	予備	
		●		5	シリアル制御 +16CH 接点制御 (シリアル優先)	再生専用 接点制御(通常再生モード)にて再生中に、RS-232C シリアルからの再生指示が来ると、現在の再生を即停止し、シリアルからの再生を行う。
●		●		6	シリアル制御 +16CH 接点制御 (接点優先)	再生専用 RS-232C シリアルからの再生指示にて再生中に、接点制御(通常再生モード)からの再生指示が来ると、現在の再生を即停止し、接点制御(通常再生モード)からの再生を行う。
	●	●		7	シリアル制御	再生専用 255CH 再生専用 (注)録音は接点制御モード(通常)時可
●	●	●	8	予備		

■追加した再生モードの内容

●シリアル制御+16CH 接点制御(シリアル優先)モード

シリアル制御再生中は入力した接点制御は再生しない、また接点制御再生中シリアル制御を受信した場合、接点制御再生を強制終了・該当する CH を再生する



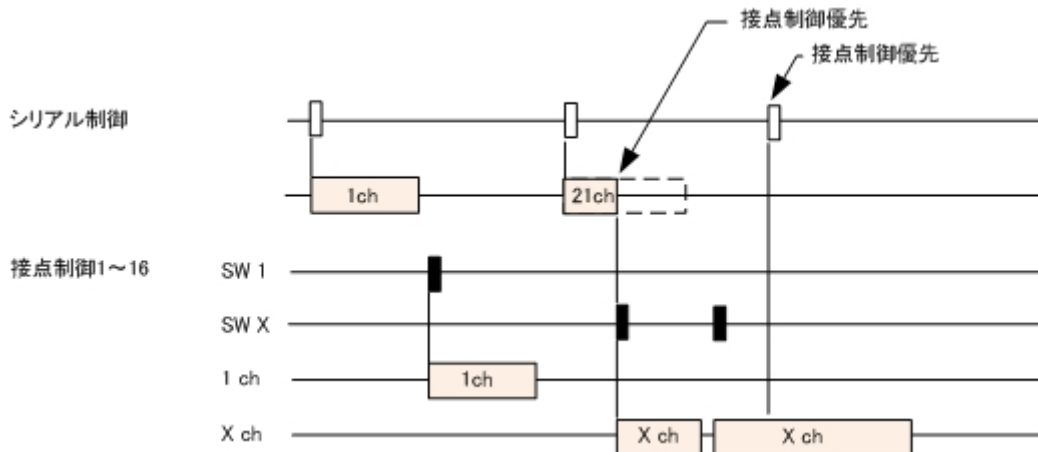
接点制御(通常再生モード)の入力(ワンショット or レベル)にて再生中に、シリアル制御からの再生指示があると、現在の再生を即停止し、シリアル制御からの再生を行います。シリアル制御は現行の「7-シリアル制御」と同様にバッファリング機能を有しバッファ内のデータ(再生アドレス)が空になるまで、再生を行う。その間は接点の入力(ワンショット or レベル)は無効。

シリアル制御からの再生終了後に接点の入力(ワンショット or レベル)があると、該当 CH の再生を行う。接点の入力(ワンショット or レベル)が複数ある場合、ワンショット時は順次再生、レベル時は順次リピート再生を行う

シリアル制御もしくは接点入力(ワンショット or レベル)での再生時の停止は「STOP」入力もしくはコマンド (FFh)にて即停止する。但し、接点入力(レベル)がある場合は、該当 CH の再生を行う。

●シリアル制御+16CH 接点制御(接点優先)モード

接点制御再生中は受信したシリアル制御は再生しない、またシリアル制御再生中に接点入力を検知した場合、シリアル制御再生を強制終了・該当する CH を再生する



シリアル制御からの再生指示にて再生中に、接点の入力(ワンショット or レベル)があると、現在の再生を即停止し(バッファ内もクリア)、接点入力(ワンショット or レベル)からの再生を行います。再生中はシリアル制御からの再生指示は無効となる。

接点の入力(ワンショット or レベル)が複数ある場合、ワンショット時は順次再生、レベル時は順次リピート再生を行う。

シリアル制御もしくは接点入力(ワンショット or レベル)での再生時の停止は「STOP」入力もしくはコマンド (FFh)にて即停止する。但し、接点入力(レベル)がある場合は、該当 CH の再生を行う。

VoiceNavi

■WRX-8F3M-S 用CFカードのカードデータ作成について

サポートソフト VoiceNavi Editor を使用して音声・音源データ(WAVE ファイル形式)を登録します。
 作成方法はサポートソフト VoiceNavi Editor のユーザーズマニュアルをご参照下さい。
 各アドレスで組立再生・リピート回数のプログラム登録ができます。
 [プログラム登録対応] 1 アドレス(接点) 組立再生 8 データ max. リピート回数 9 回 max.

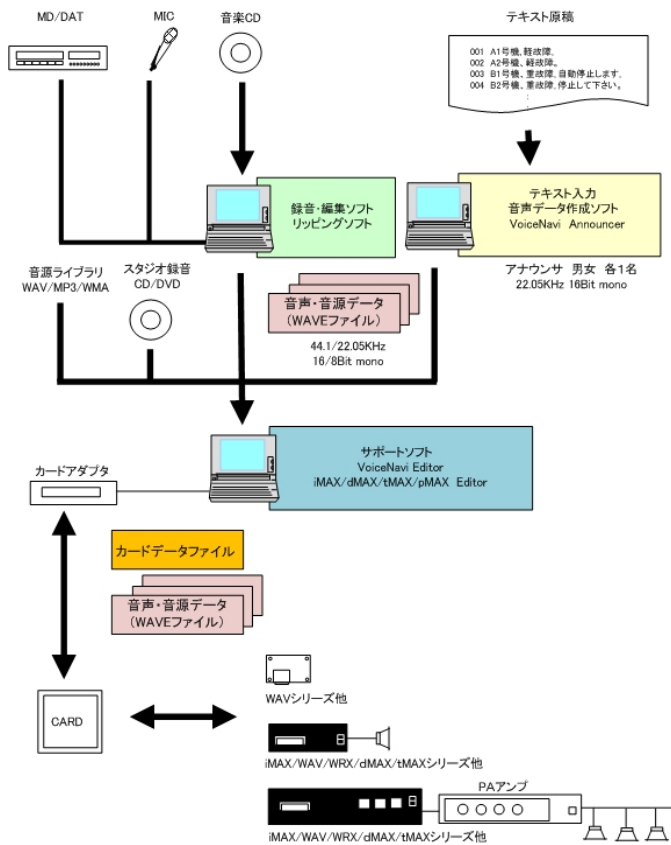
[サポートソフト VoiceNavi Editor アドレス・プログラム再生登録画面]

シリアル制御	接点制御	No.	SP	R	1	2	3	4	5	6	7	8
01	SW1	01	1	1	****.wav							
02	SW2	02	1	1	****.wav							
03	SW3	03	1	1	****.wav							
04	SW4	04	1	1	****.wav							
05	SW5	05	1	1	****.wav							
06	SW6	06	1	1	****.wav							
07	SW7	07	1	1	****.wav							
08	SW8	08	1	1	****.wav							
09	SW9	09	1	1	****.wav							
10	SW10	10	1	1	****.wav							
11	SW11	11	1	1	****.wav							
12	SW12	12	1	1	****.wav							
13	SW13	13	1	1	****.wav							
14	SW14	14	1	1	****.wav							
15	SW15	15	1	1	****.wav							
16	SW16	16	1	1	****.wav							
17		17	1	1	:							
18		18	1	1	:							
:		:	:	:	:							
:		:	:	:	:							
254		254			****.wav							
255		255			****.wav							

■音声・音源データの録音・登録 と WRX-8Fシリーズ用カードデータ作成

WAV-8F シリーズはクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

サポートソフト VoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ) 上で音声・音源データ (WAVE ファイル) 登録、接点端子・アドレスに登録します。その際、最大 8 データまでの組立再生・9 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。



■音源・音声データ(WAVE ファイル)の用意

1. PC 録音

PC 上でフリー・市販録音編集ソフトを使用して録音、前後の無音部をカットしてファイル保存

2. オーディオ CD の場合

フリー・市販のリッピングソフトで WAVE ファイル化

3. テキスト入力の場合

テキスト入力音声データソフトで WAVE ファイル作成。

■サポートソフトでカードデータ作成

1. 音声・音源データ(WAVE ファイル) 登録

2. 接点端子・アドレスに登録

3. プログラム登録(組立再生・リピート回数)

3. カードデータ作成

■CF カードへコピー

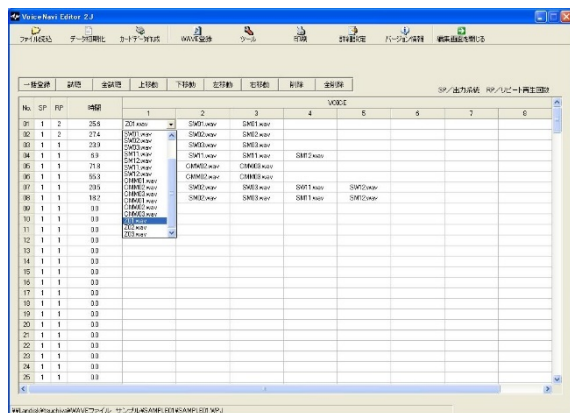
作成したカードデータを USB カードアダプタ経由でコピーします。

サポートソフト・ツール

WRX シリーズはクライアント自身で音声・音源データの登録・変更ができます。

サポートソフト VoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ) 上で音声・音源データ (WAVE ファイル) 登録、接点端子・アドレスに登録します。その際、最大 8 データまでの組立再生・9 回までのリピート回数などのプログラム登録もできます。

■サポートソフト VoiceNavi Editor [無償 WEB 配布 またはユニット添付のメモリーカード内に収録]



試聴しながら音声・音源データ (WAVE ファイル) を登録できます。

- SOUND 登録 255/1000max
- 接点・アドレス登録 255/1000max.
- プログラム登録(組立再生・リピート回数)
 - 組立再生 1 接点・アドレス-8 データ max.
 - リピート回数 1 接点・アドレス-9 回 max.
- 試聴機能(個別・一括)
- ファイル読み込み機能
- ドキュメント印刷機能

(注)本書中記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野市豊野町大倉 3500-17 TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893

info@voicenavi.co.jp <https://www.voicenavi.co.jp>